

# 奈良県感染症情報

平成 26 年 第 23 週( 6 月 2 日～ 6 月 8 日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(5月)
- 定点把握(月報告)対象疾患報告状況(5月)

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	6.03	(10.15)	↘	↘	↘	↘
2	A群溶連菌咽頭炎	2.29	(2.26)	↗	→	↑	↗
3	咽頭結膜熱	1.09	(0.76)	↗	↑	→	↑↑
4	水痘	1.00	(1.26)	→	↗	↓	↑↑
5	突発性発しん	0.50	(0.35)	→	→	↗	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎は、今週は減少し例年並みの患者数となりました。

A群溶連菌咽頭炎と咽頭結膜熱が例年より高いレベルで推移しています。咽頭結膜熱は6歳以下が多く、A群溶連菌咽頭炎は1歳～14歳まで幅広く患者が発生しています。特にA群溶連菌咽頭炎は、奈良市保健所管内が他地域に比べて高いレベルで推移しています。A群溶連菌咽頭炎、咽頭結膜熱ともに、ワクチンは無く、感染予防としては手洗い、うがいなどの一般的な予防が大切です。また、咽頭結膜熱はプール熱とも呼ばれ、プール前後のシャワーも大切です。

また、ヘルパンギーナが徐々に増加しています。7月のピークに向けて今後急増してくると思われるので、今後の発生動向に注意するとともに、手洗いの徹底など感染予防を心がけましょう。

### 【ヘルパンギーナとは】

ウイルスが原因で起こる夏かぜのひとつ。4歳以下の乳児に多い。感染から2～4日の潜伏期間の後の突然の高熱と咽頭痛が主症状。咽頭・口腔内にできる発しんが、水疱、やがて潰瘍となることで、飲み込みが痛く、水分摂取が不良となる。原因となるウイルスは複数有り、再発することもある。長期間便からウイルスが排泄されるので、排便後の手洗い励行は重要。

## ◆ 病原体(ウイルス)検出情報(5月) ◆

\* ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
RS				1	細気管支炎(1)
アデノ	2	3	1		滲出性扁桃炎(3)、インフルエンザ様疾患(1)
インフルエンザ	AH1pdm		1		インフルエンザ(1)
インフルエンザ	B	1	12	1	インフルエンザ(12)、インフルエンザ様疾患(3)
ノロ	G II	1	6	1	感染性胃腸炎(6)、ロタウイルス感染症の疑(2)
ヒトメタニューモ		5			喘息性気管支炎(3)、気管支炎(2)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 23 週 6 月 2 日 ~ 8 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	3	3	
インフルエンザ	3 (0.06)	1 (0.09)	2 (0.13)					
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	37 (1.09)	2 (0.29)	20 (2.00)	2 (0.29)	9 (1.29)		4 (2.00)	
A群溶連菌咽頭炎	78 (2.29)	37 (5.29)	9 (0.90)	13 (1.86)	18 (2.57)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	205 (6.03)	22 (3.14)	96 (9.60)	41 (5.86)	33 (4.71)	5 (5.00)	8 (4.00)	
水痘	34 (1.00)	12 (1.71)	15 (1.50)	3 (0.43)	2 (0.29)		2 (1.00)	
手足口病	10 (0.29)	1 (0.14)	3 (0.30)	4 (0.57)	2 (0.29)			
伝染性紅斑	5 (0.15)	1 (0.14)		4 (0.57)				
突発性発しん	17 (0.50)	7 (1.00)	3 (0.30)	5 (0.71)	1 (0.14)	1 (1.00)		
百日咳								
ヘルパンギーナ	16 (0.47)	2 (0.29)	4 (0.40)	4 (0.57)	6 (0.86)			
流行性耳下腺炎	2 (0.06)				1 (0.14)	1 (1.00)		
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	8 (0.89)	1 (1.00)	3 (1.00)	1 (0.50)			3 (3.00)	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					-
無菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					-
マイコプラズマ肺炎								-
クラミジア肺炎								-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2 (0.33)		2 (1.00)					-

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市1、郡山2、桜井1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(桜井1)
4類感染症	
5類感染症	ウイルス性肝炎1件(葛城1) 後天性免疫不全症候群1件(桜井1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1) 風しん1件(桜井1)

❖ 第 23 週のトピックス ❖

<速報>日本国内で初めて検出されたH275Y/I223R二重耐性変異をもつノイラミニダーゼ阻害剤耐性インフルエンザA(H1N1)pdm09ウイルス(IASR)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/flu-m/flu-iasrs/4716-pr4131.html>

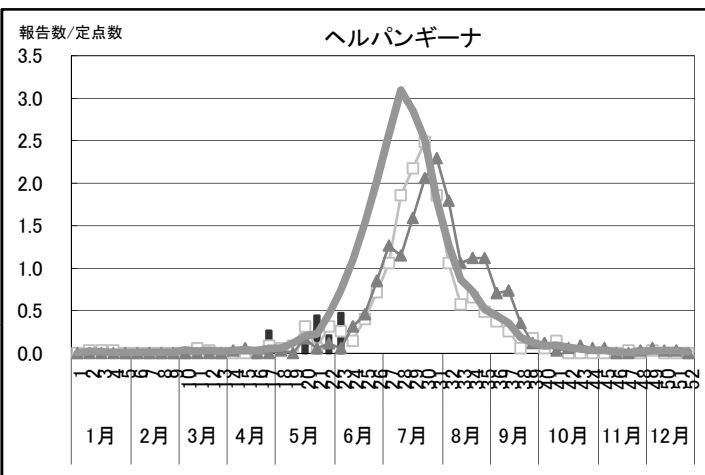
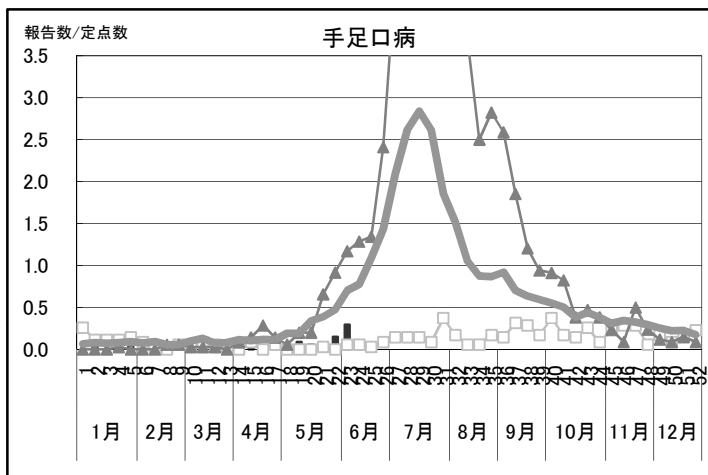
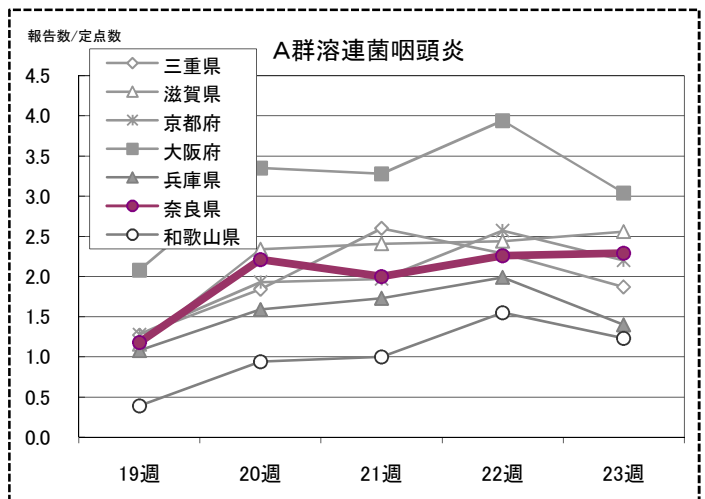
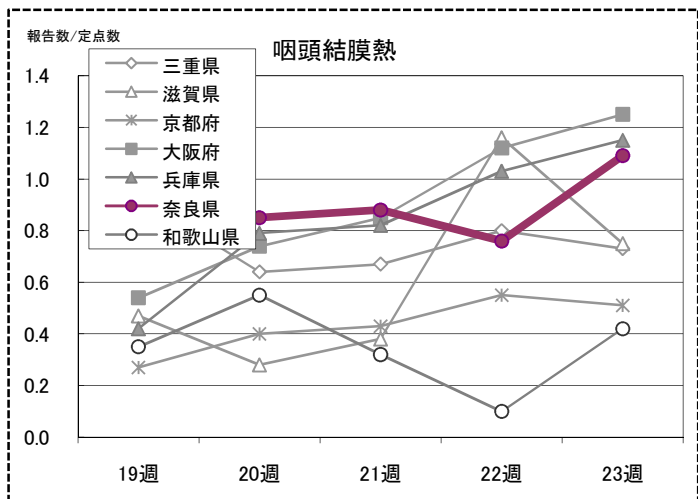
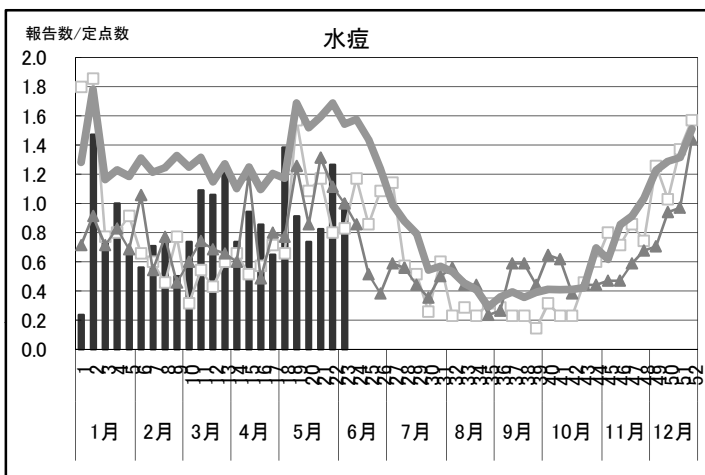
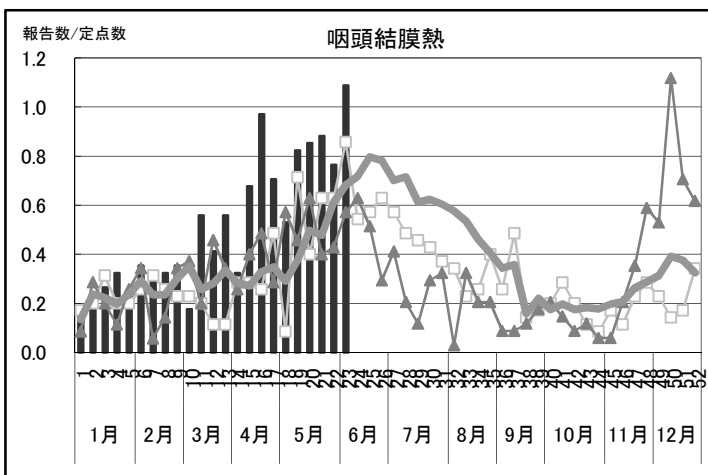
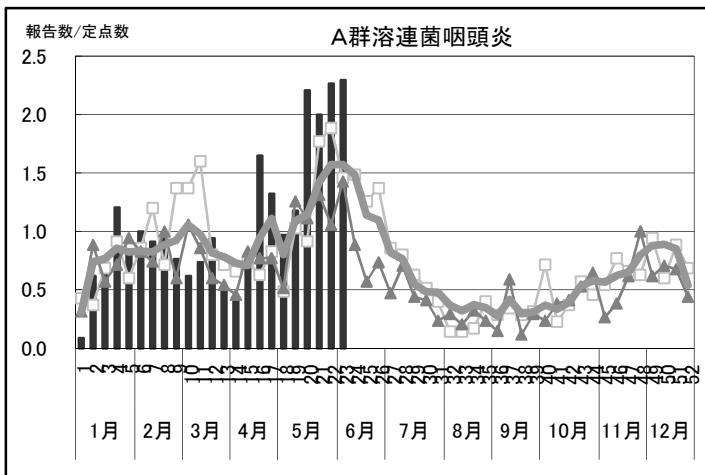
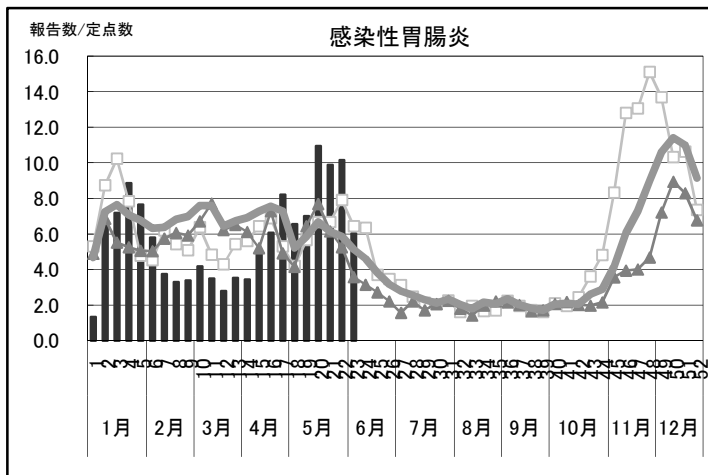
上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男												2									2	5965	
	女												1									1	5982	
RSウイルス感染症	男																						132	
	女																						112	
咽頭結膜熱	男		4	3	3	2	2		2													16	220	
	女		3	4	2	4	2	2	1				1			2							21	184
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1	4	7	5	6	3	4	3											34	429
	女				1	4	6	5	5	8	7	2	3			3							44	417
感染性胃腸炎	男	1	6	9	10	14	8	9	10	8	6	2	10	2	7								102	2397
	女		6	19	10	9	8	3	8	4	4	6	4	3	19								103	2200
水痘	男		3	1	1	4	1		5	1			1										16	365
	女	1	1	3	2	5	1	1	1	3													18	318
手足口病	男			1	1	2					1	1											6	14
	女			2	1	1																	4	14
伝染性紅斑	男				1		1			1													3	25
	女					2																	2	31
突発性発しん	男	1	2	5	1	1																	10	127
	女		3	1	2	1																	7	95
百日咳	男																							
	女																							
ヘルパンギーナ	男		1	2	3	1			2	1		1		1									9	37
	女			3	1																		7	29
流行性耳下腺炎	男											1											1	38
	女					1																	1	30
急性出血性結膜炎	男																							
	女																						3	40
流行性角結膜炎	男					1				1						1	1						5	46
	女																	2			1			
細菌性髄膜炎	男						1																1	3
	女																						1	1
無菌性髄膜炎	男											1											1	5
	女																						1	1
マイコプラズマ肺炎	男																							1
	女																							1
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							18
	女	1	1																				2	18

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24 〻 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 5 月

	奈良県						上段：報告数														累計は、2014年1月からの累計					
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性感染症定点数	9	3	2	2	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	4 (0.44)	1 (0.50)	1 (0.50)	2 (1.00)	...	...	男					1					1							2	22	
					...	...	女					1					1							2	12	
性器ヘルペス	3 (0.33)	1 (0.50)	1 (0.50)	1 (0.50)	...	...	男												2					2	9	
					...	...	女							1										1	9	
尖圭コンジローマ	3 (0.33)	2 (1.00)		1 (0.50)	...	...	男									1						1		2	3	
					...	...	女								1									1	5	
淋菌感染症	8 (0.89)	6 (3.00)	1 (0.50)	1 (0.50)	...	...	男				1		2	2	1	1	1							8	21	
					...	...	女																			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	23 (3.83)	8 (8.00)	5 (2.50)	2 (2.00)	8 (8.00)	...	男		1		1						1		1	1	2	2	8	17	88	
					...	...	女			1									1					2	6	50
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	15 (2.50)	6 (3.00)	1 (1.00)	8 (8.00)	...	...	男	1	2								1					1	1	5	11	38
					...	...	女	1	1															1	4	21
薬剤耐性緑膿菌感染症	2 (0.33)		2 (1.00)		...	...	男																1	1	2	2
					...	...	女																			
薬剤耐性アシネトバクター感染症					...	...	男																			
					...	...	女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24

